

## 人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報の公開について

当センターでは、下記の研究を実施しています。

この研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に基づいて、研究対象者となられる方から同意をいただくことに代えて、情報を公開することにより実施しています。

この研究に関するお問い合わせ、研究参加への拒否依頼などがありましたら、下記の問合わせ先までご連絡ください。

## 記

研究課題名	精神科単科病院に入院する患者における血清リン低値と栄養状態および疾患の関連性について
研究責任者 所属・氏名	認知症・合併症診療部 栄養管理 平田 容子
研究概要	<p>入院患者を対象に血清リン値、栄養状態、および主要疾患との関連を明らかにする事で、リフィーディング症候群（以下、RFS）の高リスク患者の抽出、入院時の栄養評価に基づく早期介入とその安全性の向上をはかる目的に研究を行います。</p> <p>リンは、細胞内エネルギー代謝に関わる栄養素であり、栄養不良、重症感染症、腎・肝疾患、アルコール関連障害、薬剤など多くの要因により血清リン値の低下がしばしば認められ、さらに栄養不足状態にある患者に急速な栄養補給を開始する際には、RFS が重大な問題となる。低リン血症は、RFS の中心的病態であり、適切に予測・モニタリングされなければ生命予後に影響し得えます。そのため、栄養指標や疾患背景を組み合わせて、低リン血症や FRS リスクを統合的に評価する事で、再栄養の安全性の向上がはかれると考えています。</p> <p>2024 年 4 月 1 日～2025 年 11 月 30 日までに血清リン測定を行った入院患者を対象に、以下の項目について後向き研究を行う。</p> <p>血清リン、BMI、CONUT スコア、CRP、肝機能（AST、ALT、γ GTP、総ビリルビン）、ICD-10 分類、体重減少の有無、輸液の有無、制酸薬や利尿薬使用の有無について、</p>

	後ろ向き研究を行います。
研究対象者	2024年4月1日～2025年11月30日までに血清リン測定を行った入院患者を対象にして行います。
研究実施期間	研究実施を承認されてから 2026年8月31日
研究計画書などの研究関連資料の入手方法、または閲覧方法	この研究対象者の方などが研究計画書及び研究方法に関する資料を入手又は閲覧をご希望される場合は、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護等に支障のない範囲での入手や閲覧ができます。その際には下記、問合せ先までご連絡ください。
個人情報の保護の方法	検査データは全てセンター内の施錠できる保管庫で研究責任者が責任を持って管理します。また、仮名加工処理したID番号の下、データ内容のみ電子ファイルとして管理します。なおID番号及び連結表は別々の施錠できる場所に保管します。
個人情報の開示に係る手続き	下記、問合せ先にご連絡ください。
問合せ先	地方独立行政法人大阪府立病院機構 大阪精神医療センター 認知症・合併症診療部 栄養管理 管理栄養士 平田 容子 (代表) 072-847-3261